

奥の細道むすびの地「大垣」 十六万市民投句

一般の部



令和六年十一月度 入賞句一覧 投句数 六百三十八句

特選

長野 美代子 選

句点なき式部の文や薄紅葉

本巢市 小泉 裕子

「句点なき」とは、きつと昔の書物でしょう。目にすることもない本のことだ
と思います。「薄紅葉」により、一層美しさが出てくると思います。美しい句で
すね。

山里に一夜の宿や干菜風呂

大垣市 白井 秀子

「山里」とはどこでしょうね。私は行ったことがありません。きつと干菜の臭
いがしてくると思うと、幼い頃が夢のように湧き上がってきます。

稲架掛けをはずす農夫の安堵かな

大垣市 平野 きぬよ

今年は大変お米が高いと聞いています。主婦は大変だと思えます。作るお百姓
さんは尚更だと思えます。一年を越え稲架をはずす折にほつとなさることと思い
ます。心の籠ったすばらしい御句だと思います。

秀逸

新藁に埋もれゑる母筵織る

大垣市 安田 むつこ

藁塚に蓑が欲しかや秋雀

愛知県春日井市 佐野 腹黒柴

深閑と真昼の社神の留守

大垣市 岡田 あや子

レンズからあふれる笑顔七五三

大垣市 高橋 美紀子

姿見にはにかむ笑みの七五三

大垣市 早筈 千恵子

風と陽の遊びどころや稲襖

大垣市 田中 岸子

大根蒔く大地一望夕茜

静岡県浜松市 松浦 ゆり

そぞろ寒日暮れて急ぐ野良仕事

大垣市 多賀 英華

清拭の終えて笑顔の秋日和

東京都江戸川区 羽住 玄冬

夕暮れの畦を枕に捨て案山子

滋賀県長浜市 野口 成人

入選

峠屋の床机で団子初紅葉

大垣市

平野 順一

夕虹の一村跨ぎ池繋ぐ

愛知県額田郡

平松 京師

老いふたりつい手を合わす今日の月

大垣市

早筈 千恵子

父と子の小さき足音落葉道

大垣市

北村 陽子

日溜で地に低く舞う蜩蝶

大垣市

吉田 しず子

逆光に色透き通らせて帰り花

各務原市

加古 かこよし

捨て案山子空へばんざい伸びる腕

大垣市

水上 洋子

静けさが誰を呼ぶのか秋月夜

大垣市

土屋 和馬

雨雲の重さに耐えて秋寒し

愛知県豊明市

希凜咲女

こほろぎの夜毎鳴きゐる廚かな

大垣市

森 茂寿

高瀬川浮かぶ小舟に散紅葉

大阪府東大阪市

森 佳月

夕風や山車の灯りに飛ぶバツタ

愛知県津島市

浅井 カバ先生

不知火の漁火仄と暗き海

愛媛県松山市

平野 ヒサエ

古井戸に遺る滑車や十三夜

岐阜市

堀江 美州

なぞなぞの答は裏に小鳥来る

東京都武蔵野市

木嶋 純子

選者吟

白椿散りてもふゆる願ひ絵馬

美代子



一般の部